

校長挨拶



校長
大高 淳

大子清流高等学校の「スクールガイド」をご覧ください、誠にありがとうございます。

本校は、長い伝統と歴史を持つ、大子第一高等学校（1907年～2006年）と大子第二高等学校（1910年～2006年）の精神を受け継ぎ、2004年4月に誕生した、今年度創立16年を迎える高等学校です。『自律』、『創造』、『友愛』を校訓とし、『社会の変化に主体的に対応でき、個性的で創造性や国際性に富む、心豊かな人材の育成』に取り組んでいます。

生徒一人一人の『夢』や『進路希望』の発見と実現に向け、学習面では「主体的・対話的で深い学び」を取り入れた少人数授業や習熟度別授業、チーム・ティーチングや課外授業などを実施し、学力向上や苦手科目の克服を目指しています。また、3年間を見通したキャリア教育を実践すると共に、筑波大学・茨城大学等と連携した探求活動や課題研究も展開し、将来の進路や職業選択に生かされています。

『農林科学科』（1クラス）では、2年生から『農業科学コース』または『森林科学コース』の一方を選択します。多くの専門科目をとおして、農業や林業についての専門的な知識や技術を実践的に身につけるのはもちろんのこと、演習林や農場での学習をとおして、自然や環境の素晴らしさ、生命の大切さ、収穫の喜びなどを学びます。「オオクワガタの繁殖・飼育」や「ドローン講習」など、先端技術も研究・学習することができます。また、募集は全国の中学生を対象とし、親元を離れて学ぶ生徒のための里親制度や、大子町からの支援制度なども用意されていますので、是非応募してください。就職だけではなく、専門性を生かした大学への進学についても対応しています。

『総合学科』（2クラス）では、1年生で総合学科独自の科目である「産業社会と人間」をとおし、各自の将来について考えます。そして、2年生から、それぞれの進路希望や興味関心に応じて、『人文科学系列』、『自然科学系列』、『福祉系列』の中から1つを選択します。国公立大学や専門学校への進学、各種公務員や一般企業への就職など、生徒の幅広い進路希望に対応できるよう、普通科の高校より多くの「学校設定科目」を設けており、進路実現に直結した少人数の授業も数多く行われています。さらに、担任や進路担当教員による親身な進路相談をとおして、一人一人をバックアップしていきます。

また、大子一高時代から今年で26回目を迎える、タイ王国カセサート大学附属高等学校との国際交流事業を行うと共に、インドネシアでの林業研修に参加する生徒もおり、グローバル教育にも力を入れています。

さらに、タブレットやアプリ、そして希望者への給食提供など、地元大子町から人材育成や地域の活性化を目的とした支援を受け、手厚い教育活動を行っています。

新たな自分との出会いやさらなる可能性を見つけ、『夢』や『進路希望』の実現に向けた第一歩を、この「大子清流高校」で踏み出してみたいはいかがでしょうか。

生徒会長からメッセージ



生徒会長
蓮實 圭吾
(3年・大子西中)

大子清流高校は、農林科学科と総合学科の2つの学科からなる高校です。どちらの学科も一人一人の個性を尊重した、多様な進路実現のための学習を行うことができます。農林科学科は農業や森林に関する知識や技能を身につけることができます。また、私の所属する総合学科は、進路希望に応じて、各自に合ったさまざまな教科・科目の中から選択して授業を受けることができます。

さらに、輝流祭や体育祭をはじめとする学校行事や部活動、自主的に参加できる進路別課外授業、タイ王国との交流、地域でのボランティア活動といった活動も盛んに行われています。

3年間という高校生活でしか味わうことのできない青春を大子清流高校で送りませんか？